



中野区

# 中野区は環境負荷の少ない 持続可能なごみゼロ都市をめざします



中野区は、区民・事業者・区がそれぞれの役割を果たし、互いに協力し合うことでごみを出さない生活スタイルや事業活動を浸透させ、「ごみゼロ」をめざすために様々な取組を行っています。



中野大好き  
ナカノさん

## なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ

おいしく 残さず 食べきろう！  
中野区食品ロス削減協力店登録事業  
なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ

MOTTAINAI

「なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ」は食品ロス削減に積極的に取り組むお店です。  
※日本では、年間570万トン（2019年推定）（一人あたり毎日お米1杯分程度）のまだ食べられる食品が捨てられています。

詳しくは、裏面で紹介しています。  
なお、区ホームページでは、申請のあった協力店の情報について、審査後に随時掲載しています。  
各店の二次売場コードからご覧いただけます。ぜひご活用ください。

【目的】  
中野区環境部ごみゼロ推進課  
中野区役所4F-4-3 リサイクル室2階  
電話：03-3228-5563 FAX：03-3228-5634

ごまぜり  
食品ロス削減

GOALS

### なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ とは

中野区では、まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」を削減するため、区内のお店と連携して、食品ロス削減協力店登録事業「なかの☆もったいない ぱくぱくパートナーズ」を実施しています。

食品ロス削減に積極的に取り組むお店を協力店（ぱくぱくパートナーズ）として登録し、その取り組みを区と協力して周知することで、食べ残しなどで発生する「もったいない」ができるだけなくなるよう目指していきます。

- 少量メニューを運べるようにしよう
- 食品ロス削減対策を区と一緒に進めたい
- 量り売り・ばら売り少量パックを販売しよう
- 食べ残し削減の呼びかけをしよう
- 賞味期限が近いものは値引きしよう
- あまりものをアレンジして、まかない料理に生かそう

このような協力店の取り組みを利用して、外食では食べきれる量を注文したり、購入する場合はすぐ使うなら期限の近いものを選んでみること、食品ロスを削減できます。

買い物をする時や外食をする時、家で料理をする時に食品ロスを減らすために私たちにできることがあります。できることから始めましょう。

### ごみのん豆知識

食品ロスの驚きの実態!!

世界では10人に1人が飢餓状態にある一方で、生産された食料の約3分の1が捨てられているんだって!

何てもったいないんだ…

日本で発生する食品ロスのうち、約半分が食品関連事業者から、もう半分は家庭から出ているらしいよ!

どっちも減らさなきゃ!

日本では、4人家族を想定すると、1世帯あたり年間約6万円の食品が捨てられているんだって!

食品ロス削減で節約ね!

## ごみ減量・リサイクル情報誌「ごみのん通信」



区民のみなさまへ資源とごみに関するお役立ち情報をお届けするため、情報誌「ごみのん通信」を発行しています

中野区  
ごみ減量キャラクター  
ごみのん

季節や社会の動向に合わせた話題や食品ロス削減に関する情報など、様々な記事を掲載しています!

中野区ホームページ▶  
ごみ減量・リサイクル情報誌を発行しています

